

平成21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利活動法人 国際ボランティアセンター山形

1 事業の実施と成果に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業の種類 ／事業名	事業内容	実施 日 時	実施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
アジア地域等の困窮した状況に対する迅速かつ適切な協力活動 ／カンボジア王国 スバイリエン州 女性による野菜の共同生産・出荷を通じた農村振興事業	女性組合の中に野菜生産グループを組織化し、有機野菜を栽培して村内、近隣の市場、首都のオーガニックショップへ販売するとともに、週1回国境沿いの大型ホテルへ共同出荷を行い、住民の収入向上に寄与することを目的とした事業。本年度は、3年事業の最終年にあたり、 1) 終了時評価を行い、共同出荷システムがモデルとして確立できたのか検討した。カンボジアと仙台で報告会を行った。 2) 生産者協会のリーダー及び IVY スタッフの能力強化をした。 3) 新規6村で農業研修、マネージメント研修、販売研修を行った。 4) 農業技術リーダー研修を行った。また雨季栽培支援を行い雨季の生産量を安定させることに務めた。 5) 新規6村のグループを経済特区バベット共同出荷に参入させた。 6) 井戸修理、新規井戸の建設を行った。 7) 地方農業局と密接に連絡を取り合い、次プロジェクトの計画を立てた。 【成果】12月末で3年間に亘る「女性による野菜の共同生産・共同出荷を通じた農村振興プロジェクト」が完了した。カンボジアではスバイリエンとブノンペンで新規事業の説明も含めて報告会を行った。今事業は野菜農家とマーケットをつなげた例としてカンボジア国内で注目された。終了時評価の結果、出荷モデルは確立されたが、市場があっても生産量が伸びないというこの地域での野菜栽培の難しさが改めて浮き彫りになった。	平成21年4月1日 ～12月31日	カンボジア王国 スバイリエン州 スバイチュルン 郡内の5地区20 村（チューティ ール地区チェク 村、チュクソー 村、チューティ ール村、ニアレ テン村、ブンコ ー村、プレイチ ャンボック村、 プレイロカ村、 ロムデン村、ソ ンカイ村、ソム ラオン村、トラ オ村、タレア 村、ドンソー地 区バンカイ村、 プレイポー村、 ポーティエツリ 地区トラウポン テュロック村、 プレイ ドムロ ン村、トロック 地区カンダール 村、トム村、ス バイエツ地区キ ンターシウ村、 ドムナッカンテ ュー村)	19人	対象村（20村） の女性組合員 400人とその家 族	15,053

<p>アジア地域等の困窮した状況に対する迅速かつ適切な協力活動 ／カンボジア王国スバイリエン州野菜供給・流通システムの構築事業</p>	<p>【内容、成果】2010年1月より「スバイリエン州における野菜の供給・流通システム構築プロジェクト」(JICA 緊急経済危機対応・包括型)(2年3ヶ月)が開始された。このプロジェクトは前事業において、ホテルへの出荷量が女性組合生産者協会からだけではまかなえないという反省から、州全体を視野に入れた野菜供給協会の設立を目指したものである。またこの協会の組織化、運営に対して協力してもらうために、地方農業局、他のNGOとのネットワークがより強化されつつある。</p>	<p>平成22年1月1日～3月31日</p>	<p>カンボジア王国 スバイリエン州スバイチュレン郡、スバイティエップ郡、コンボンロー郡、スバイリエンタウン内の60村</p>	<p>20人</p>	<p>対象地域の60村900世帯の農家</p>	<p>5,662</p>
<p>アジア地域等の困窮した状況に対する迅速かつ適切な協力活動 ／乾季の水田を利用した野菜栽培用灌漑整備事業及び生命の井戸事業</p>	<p>【内容、成果】野菜の生産者グループにウォーターポンプ機が支給、20世帯に井戸が作られた。今年度は乾季の日照りがひどかったため稲が枯れる一歩手前であったが、ポンプ機によって救われた。また野菜の水遣りにも頻繁に利用された。</p>	<p>平成21年4月1日～12月31日</p>	<p>カンボジア王国 スバイリエン州 女性による野菜の共同生産・出荷を通じた農村振興事業と同じ</p>	<p>4人</p>	<p>20人</p>	<p>659</p>
<p>地方都市における多文化理解を高めるための講座等の企画運営事業 ／カンボジアスタディツアー事業</p>	<p>【内容、成果】8月、3月にスタディツアーが開催され、農村滞在体験等に10名が参加した。8月は新型インフルエンザの影響で参加者が3名と伸び悩んだが奥地のスバイエ地区に初めてホームステイした。3月はI V Yユースのメンバーも参加し、小学校算数教育プロジェクトの現地調査等も行った。</p>	<p>平成21年8月16日～22日、3月21日～30日</p>	<p>カンボジア王国 スバイリエン州、プノンペン特別市、シェムレアップ州</p>	<p>5人</p>	<p>10人</p>	<p>699</p>
<p>山形県内で定住を目指す外国人等とその家族に対する適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／外国人生活相談事業</p>	<p>外国人や家族、行政からの夫を指す外国人等とその家族に適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／外国人生活相談事業</p>	<p>平成21年4月1日～平成22年3月31日</p>	<p>日本国内</p>	<p>8人</p>	<p>68人</p>	<p>53</p>
<p>山形県内で定住を目指す外国人等とその家族に対する適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／通訳養成事業</p>	<p>テーマ：1) 妊娠・出産に関する制度 2) 健康を守るための保健・医療・福祉の制度 講師：武田茉莉(県立新庄病院助産師)、孫真琴(元保健師)</p>	<p>平成21年10月3日</p>	<p>山形市</p>	<p>8人</p>	<p>7人(中国5人、韓国1人、日本人1人)</p>	<p>67</p>

<p>山形県内で定住を目指す外国人等とその家族に対する適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／医療通訳調査事業</p>	<p>医療機関がどういう場面で通訳を必要としているか、需要を探った。01年以来8年ぶりの医療機関へのアンケートで、医療機関側の意識の変化が分かった。また、外国人患者に対応するために最も必要な施策として医療通訳を挙げる医師が最も多かったのは、I V Yが医療通訳活動が続けるのに励みになる結果だったが、一方で付添人がついてきたり、本人が困らない程度に日本語を話すので、困っていないと回答する医師も多かった。</p>	<p>平成21年4月1日 ～平成22年3月31日</p>	<p>山形県</p>	<p>8人</p>	<p>山形県内の医療機関約400</p>	<p>246</p>
<p>山形県内で定住を目指す外国人等とその家族に対する適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／法律勉強会</p>	<p>県弁護士会の協力により、置賜を除く県内3地域で実施。延べ参加人数18名。 ① 村山地区（9/2） 講師：向田 敏 弁護士 テーマ：裁判員制度の留意点 / アルバイト・パートで役に立つ法律知識 参加者：9名（中国5、台湾1、韓国1、日本2） ② 最上地区（9/15） 講師：瀧澤崇 弁護士 テーマ：交通事故の被害者・加害者になったとき 参加者：4名（ブラジル1、日本人2、韓国1） ③ 庄内地区（9/29） 講師：藤井正寿 弁護士 テーマ：離婚 参加者：5名（中国1、韓国2、日本2）</p>	<p>平成21年9月2日</p>		<p>8人</p>	<p>18人</p>	<p>0</p>
<p>山形県内で定住を目指す外国人等とその家族に対する適切な医療援助、並びに医療通訳の養成及び紹介事業 ／通訳翻訳事業</p>	<p>99件の翻訳を行った。</p>	<p>平成21年4月1日 ～平成22年3月31日</p>	<p>日本国内</p>	<p>8人</p>	<p>99人</p>	<p>768</p>

<p>山形県内で定住を目指す外国人等に対する日本語学習支援及び日本語学習支援ボランティアの養成事業 ／就労支援事業</p>	<p>仕事を求めている外国出身者への情報提供や日本語講座等を行い、職を得ることができるよう支援する事業。 就労・福祉関係の通訳を無料で派遣する。労働局やハローワークと協働することができた。</p> <p>① 雇用保険学習会 12月16日 講師：山形労働局 橋本氏 参加者：7名（韓国3，中国2，日本2）</p> <p>② 身近な労働法学習会 9月2日「アルバイト・パートで役に立つ法律知識」 講師：向田 敏 弁護士 参加者：9名（中国5，台湾1，韓国1，日本2）</p> <p>③ 外国人のための就職面接日本語講座 2月20日～3月27日まで計6回実施。延べ参加人数13名（中国女性8、韓国女性5）。 内容：面接で使われる基本的な敬語、過去の経験を簡潔に話す、志望動機を簡潔にまとめる、自己ピーアール、面接時のマナー、履歴書の書き方、書き言葉、模擬面接</p> <p>*最終回は、I V Y理事である後藤さんに協力していただき、模擬面接を実施。6回の講座で内容も限られていたが、参加者からは面接の練習や質問に対する答え方など、詳しく勉強する事ができた、と好評だった。</p>	<p>平成21年9月1日～平成22年3月31日</p>	<p>山形県内</p>	<p>8人</p>	<p>29人</p>	<p>450</p>
<p>山形県内で定住を目指す外国人等に対する日本語学習支援及び日本語学習支援ボランティアの養成事業 ／日本語教室運営事業</p>	<p>教室開催全40回 支援者ミーティング月1回 ・教室の状況</p> <p>① 子（一歳児）連れで参加する学習者（韓国）が1人…子連れで学べる日本語教室が他にないため</p> <p>② ロコミで寒河江市から通う学習者（韓国人）が2名。内1名はもっと勉強したいというので支援者が個人的に指導をした。</p> <p>③ 1年だけ上山に住むので短期間で日本語を身につけたいという希望者（韓国）から相談を受け、授業料を払うことは厭わないというので、山形市内の有料の日本語教室を紹介。</p> <p>*学習者により適した教室を紹介したり、個別に支援をしたりと、多岐にわたる支援が行われた年だった。</p>	<p>平成21年4月1日～平成22年3月31日 時間：毎週木曜 午前10時から2時間</p>	<p>上山市働く婦人の家</p>	<p>8人</p>	<p>学習者 8名 〔初級1…1名（韓）／初級2…4名（中、韓）／会話…3名（韓）〕</p>	<p>171</p>

山形県内で定住を目指す外国人等に対する日本語学習支援及びボランティアの養成事業 ／スピーチコンテスト事業	スピーチコンテストは、上山市や国際ソロブチミストかみのやまと協働することができた。高畠町も毎回積極的に協力してくれている。また、中国語学習会や求職会話講座に参加してくれるようになった人もいる。	平成22年2月3日	上市市	8人	9人（中国5、韓国2、ブラジル1、タイ1）、来場者約50人	76
山形県内で定住を目指す外国人等に対する日本語学習支援及びボランティアの養成事業 ／母語教育事業	ルーツを中国語を話す地域に持つ子どもたちのための継承語教育事業。年10回実施した。	平成21年4月1日 ～平成22年3月31日	山形市立南山形小学校	8人	小学生11人	42
山形県内で定住を目指す外国人等に対する日本語学習支援及びボランティアの養成事業 ／子ども中国語講座事業	9月から3月まで計14回実施。2/28 市民活動祭りでステージ発表（中国語の歌） 【成果】外国出身保護者が企画から運営まで実施、また資金的にも自立した事業となった。	平成21年9月1日 ～平成22年3月31日	山形市	8人	7名（園児1、小一2、小二3、小四1）	50
地方都市における多文化理解を高めるための講座等の企画運営事業 ／地球子どもキャンプ事業	9月は新型インフルエンザと開催時期の関係で参加者数が伸び悩んだが、冬は100名近い応募があった。リーダーの希望者も増え、キャンプが各方面に浸透して来ていることが窺える。当事業は前年度までの実績が評価され、「平成21年度環境やまがた大賞」を受賞した。	【夏】平成21年9月12日～13日 【冬】平成21年12月25日～27日	山形市少年自然の家	4人	【夏】小学生20人、大学生18人 【冬】小学生49人、大学生26人	2,620
地方都市における多文化理解を高めるための講座等の企画運営事業 ／ファシリテーター養成講座事業	1) 環境教育指導者養成講座 2) 対立のワークショップ	1) 平成21年8月2日～23日 2) 平成21年12月12日～13日	1) 山形市少年自然の家 2) 山形県国際交流センター	3人	1) 13人 2) 26人	756
地方都市における多文化理解を高めるための講座等の企画運営事業 ／ワークショップ出前授業事業	新型インフルエンザと英語活動の導入により小学校からの依頼が減少した。「チーム100人村」は、学校での出前授業の他、開発教育協会全研、国際理解教育実践フォーラムにおいて講師を務めることにより、スキルアップを図った。	平成21年4月1日 ～平成22年3月31日	山形県、宮城県	3人	約500人	235

<p>関連団体及び関係する県内、国際機関との情報交換、連絡調整及び協力、並びにこの法人の目的にかなう事業を行っている他団体に対する助成援助／NGO相談員事業</p>	<p>【内容・成果】外務省からの委託事業。年間500件近い国際協力の相談に回答。ネットワークNGOとしての活動では、 1) IVYyouth 組織化へのバックアップを行った。また途上国の教育学習会を9月より毎月開催し、カンボジアの教育支援活動につなげた。 2) NGOのネットワーク化特に東北6県の若者のネットワーク化を中心に活動。12/5・6には東北各地の国際協力に関わる学生対象のユースフォーラムを秋田の学生と協力し開催した。 3) 東北各地のイベントへの参加。グローバルサミット（6月、仙台）、秋田アフリカフェスティバル（7月）、福島県北ミニ国際協力フェスティバル（7月）、せんだい地球フェスタ（9月）、いわき地球市民フェスティバル（10月）出展。</p>	<p>平成21年5月1日～3月31日</p>	<p>東北6県、東京都、岡山県</p>	<p>5人</p>	<p>約600人</p>	<p>2,733</p>
--	--	------------------------	---------------------	-----------	--------------	--------------

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
<p>世界各地の手工芸品、食料品等の販売／アジア手工芸品の販売事業</p>	<p>現在はカンボジアの女性の自立に協力するため、「チャリヤ」という団体が主な仕入れ先となっている。大正館（宮城県大崎市）、名月荘（山形県上市市）、志鎌園（山形市）に委託販売し、約30万円の売り上げがあった。</p>	<p>平成21年4月1日～平成22年3月31日</p>	<p>山形市、上市市、大崎市</p>	<p>1人</p>	<p>306</p>
<p>日本語学習教材の出版販売／ハングルを使う人のための生活漢字テキストの販売事業</p>	<p>14冊の販売にとどまった。</p>	<p>平成21年4月1日～平成22年3月31日</p>	<p>山形市当団体事務所</p>	<p>1人</p>	<p>1</p>